会社案内

Corporate Profile

東洋印刷株式会社

未来のために
進化する会社へ

情報を伝える印刷物…

昔からある情報伝達の手法でありながら今もなお続いている手法。

そして未来に向けてもなくなることのない手法。

変わらないものでありながら実は変化し続けている。

昔の印刷物と今の印刷物では伝える内容が大きく変わっており

それに伴う印刷の技術も日々進化しています。

私たち東洋印刷は、その変化を常に察知しお客様のニーズに

あった提案を目指しています。

印刷物で人々がいつまでも通じ合える未来…

そんな未来のために進化する会社であり続けます。

代表取締役社長　土谷 潤一郎

事業紹介

どんなことをしているの？

印刷のすべてをトータルに
コーディネイトしています。
それぞれ詳しくご案内します。

ビジネスフォーム

- コンピューター用連続伝票
- OCR・OMR帳票（単票）
- 長尺印刷（納税通知書等）
- カード台紙フォーム　etc

DPS データプリントサービス

- 納税通知書等各通知書、給与明細などのデータ印字
- ブッキング処理・圧着加工
- 発送業務　etc

偽造防止印刷・一般印刷

- カタログ　●チラシ　●パンフレット
- 会社案内　●広報誌　●ポスター
- ラベル、シール　●封筒各種
- 商品券、金券　●カレンダー　etc

印刷後加工・封入封緘

- 通知状　●ダイレクトメール
- 折加工　●帳合・製本　●封入封緘
- 名寄　●区分け　●発送

環境にも
配慮しています。

地球環境の未来のために～太陽光発電システム

太陽光発電とは、太陽光を太陽電池を用いて直接的に電力に変換する発電方式です。ソーラー発電とも呼ばれています。再生可能エネルギーである太陽エネルギーの利用方法の１つとされています。
(Wikipedia より抜粋)

**昼間に発電して余った電気を
電力会社に売電することもできます**

太陽エネルギーを吸収して電気に代える太陽光発電システムは、昼間の光熱費を削減でき、余った電気を貯めて電力会社に売電することもできるお得で環境にやさしいクリーンな発電システムです。

ビジネスフォーム印刷

ビジネスフォームって何？

事務処理用に用いられる書式の決まった帳票のことです。
手書き用と機械印字用のフォームがあり，配送伝票，仕入伝票、圧着はがき，ダイレクトメール封筒，納付書などがあります。

オフセット2色フォーム印刷機

オフセット6色フォーム印刷機

折コレーター
印刷済みの用紙を高速で丁合。ステープラ綴じ、穴あけ、中綴じ（製本）なども可能。

フォーム輪転印刷 8色機

輪転長尺機
78インチまでの長尺フォーム印刷が可能。

東洋印刷では２色から８色までのフォーム輪転印刷機を保有しており、様々な仕様に合わせて製造を行っています。

お気軽に
ご相談ください。

特種な長さのフォーム印刷が可能

表裏同時印刷により短時間で大量に印刷

フルカラーで用途に合わせたデザインが可能

DPS印刷（データプリントサービス）

データプリントサービスって何？

クライアントからお預かりしたデータを元に情報処理を施し、その後、印刷物に可変印字するサービスです。

社内一貫生産

仕様変更にも素早く対応

短納期・納期調整できます

基本フロー

打合せ → データ授受 → DPS データプリントサービス（編集 加工 生成） → 加工 封入封緘 → 仕分け → 発送

浮田工業　SJ-500
UVインクジェットプリンター。UVインク使用により、用紙をほぼ選ばず印字ができ、印字濃度も5段階で調整可能。用紙に合ったインク量が選べる。

FUJIFILM_CF191
600dpiの高解像度により、国際標準のバーコードであるGS1-128をクリアな線で印刷することができ、微細なバーコードが必要な帳票などの大量出力への対応が可能です。
また、フラッシュ定着方式の採用により、高速を維持したプリントを実現。

FUJIFILM_CF135
プリントスピード460ページ/分 、解像度600 dpi、フラッシュ定着方式による連続紙の高速・高解像度プリントを実現。
ツインドラム方式の採用により、1台で片面・両面プリントが可能です。

お客様からお預りしたデータを安全に運用するため、BCP対策をしています。

BCP 対策

災害などの緊急事態において事業所の機能が失われたときに、同等のサービス提供が出来る設備を京都・埼玉、両事業所に完備しております。

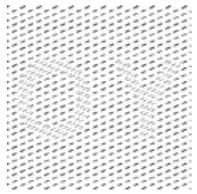
※ BCP 対策とは、BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）をする対策のことで、自然災害や人的災害など不測の事態が発生しても、企業の業務がストップすることなく円滑に事業を継続または迅速に復旧させることが目的です。

偽造防止印刷・一般印刷

偽造防止印刷って
どういうものですか？

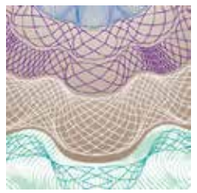
偽造防止、いわゆる「セキュリティデザイン」も弊社の得意とするところです。
金券、商品券等の他、高いセキュリティが必要な印刷物に用いられるデザインであり、コピー機での複製や類似品の作成等の偽造を困難にするものです。
当社では専用のセキュリティデザインの作成ソフトを活用したデザインをご提案しています。

❶スプリットライン
通称「コピーガード」コピー機で複写を行なうと文字・図案が浮かび上がり、コピー機による複製を困難にします。



❷エングローディング
線幅を部分的に変化させることにより、文字及び画像の濃淡を表現します。

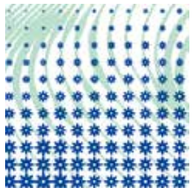
❸ギロッシュ
視覚的に印象が強く複雑なデザイン。偽造防止デザインで最も目にする表現です。



❹レリーフ
線幅の方向や幅、線の太さ利用して浮き出したような印象の模様やイメージを表現する手法です。

❺リフラクション
図形集合体を線角度をずらして表現。文字等を入れ角度を合わせると浮かび上がらせる事が可能です。

❻エングレービング
一般的な写真はドット（丸点）で表現されていますが、そのドットを図形や文字に置き換えて写真にします。

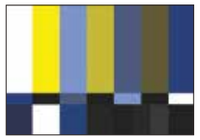


❼マイクロ文字
罫線やイラストを肉眼では判読不可能な微小な文字を使用して表現しています。

ユニバーサルデザインへの取り組み

DTP部門では、MUD（メディア・ユニバーサル・デザイン）教育検定取得を積極的に行っており、現在、ディレクターと複数のアドバイザーが在籍しています。
MUD（Media Universal Design）とは、老眼や白内障の高齢者、色覚障がいの人などにも見やすく伝わりやすい印刷物、Web、サインを構築する配慮手法です。
情報発信者やデザイン・制作者が MUD 配慮を行うことで、より多くの方々にわかりやすく情報が伝わる安全な社会を目指しています。

通常の見え方



視覚障がいの方の見え方

UD FONT
東洋印刷では、分かりやすい・読みやすい・読み間違えにくいをコンセプトにUDフォントの使用を推進しています。

MUD Director
MUD Advisor

ホログラム素材

キラキラしていますね。
これはなんですか？

これはホログラム加工の素材例です。
偽装防止のひとつとして取り入れると高級感と共にさらにセキュリティがアップします。素材はこれらの他にも数種類ありますのでご相談下さい。

保険証は偽造防止・ホログラム加工の定番です。

これは保険証の
加工の様子です。

一般印刷ではどんなものが作れますか？

チラシやパンフレット、広報誌など作成します。
オンデマンドは少ない部数や内容に可変部があるものなどに適しています。

オンデマンド印刷機　V3100
両面フルカラーのオンデマンドプリンター。小ロットのフルカラー可変情報の印字が可能。

豊富な実績

オリジナルのセキュリティデザインが作れます

オンデマンドで迅速に対応

印刷後加工・封入封緘

この機械はなんですか？

高性能封入封緘機です。弊社では手作業に頼りがちな大判封筒も自動で封入封緘できます。

バース　BB700

角　形

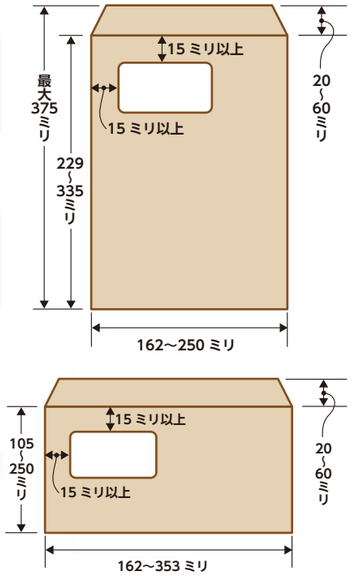
	高さ	幅
最小	229 ミリ	162 ミリ
最大	335 ミリ	250 ミリ

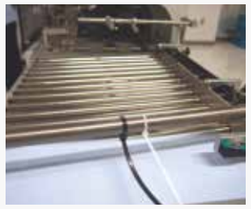
※フラップ含まず

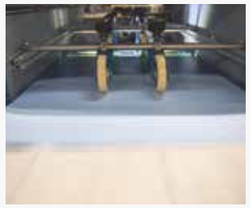
洋　形

	高さ	幅
最小	105 ミリ	162 ミリ
最大	250 ミリ	353 ミリ

※フラップ含まず







バースの封筒サイズ仕様です。

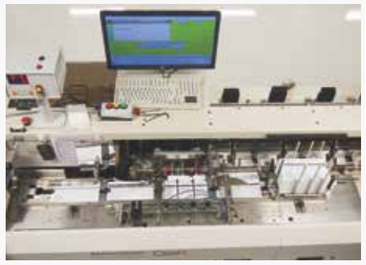
●水糊（アラビア糊）限定
●封筒紙重量　75～110g/ ㎡

定型外の大きな封筒への機械封入

2チャンネルのマッチング機能で最大6点封入

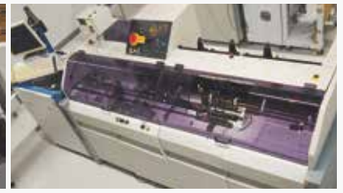
重量検査装置(SSV)により小物の封入ミスも防止

その他封緘機

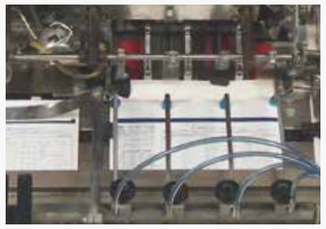


コメット封入封緘機（オンライン封緘機）
定型封筒用封入封緘機で2チャンネルユニット(LG-SP1)を設置することで2種の帳票のマッチング(照合)封入が可能。

BPS　インセルコ封入封緘機（オンライン封緘機）
定型封筒用封入封緘機でブッキング機（GBS-1650）を設置することで納付書などの抜取機能も可能。



ビテッセ封入封緘機（オフライン封緘機）
定型封筒用封入封緘機の高速インサーター。



大量の封入封緘もおまかせください。

加工機

連続フォーム用OCR読み取り機能付き高速メールシーラー

メールシーラー機

ホリゾン　AFV-564FKT

ブッキング

自動包装機

様々な機械を取り揃えています。

品質管理機能

フラップ検証機

8色機検証機

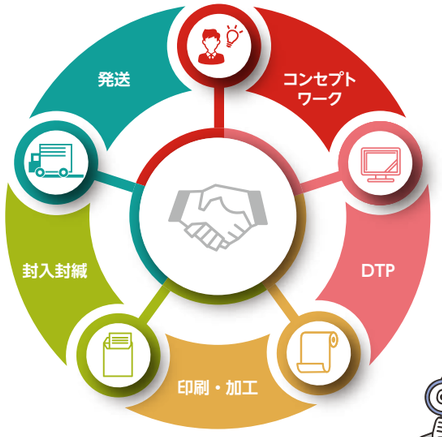
PCS値測定機

生産管理

社内一貫生産 *In-house integrated production*

「美しさ」を約束する連携プレー

営業、DTP、印刷といった各セクションの連携をベストな状態に保ち、CS（顧客満足度）を満たす優れた品質の印刷物を制作。柔軟なチームワークがあるからこそ、プロフェッショナルという形容に値する卓越した仕事ぶりが発揮できるのです。
編集システムから、出力環境の CTP により編集・デザイン効率の向上と印刷工程までの時間短縮を追求しております。



認証取得 *Obtained certification*

24000285(07)
JISQ15001:2006準拠

当社は社会に様々な価値を生み出し、また影響を及ぼす一企業として、印刷業を行う上で個人情報を保護することは、重要な社会貢献であると認識しております。個人情報の重要性を役員及び従業員に日頃から周知徹底し、個人情報保護方針の確実な履行に努めます。

FS 567935 / ISO 9001:2015

当社では、品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」を 2010 年 12 月に認証取得いたしました。安定した完成度の高い印刷物を提供し、お客様の満足度を高めることを第一に掲げ、全社をあげて継続的改善に取組んでまいります。
※適用範囲　本店・京都本社

JQA-IM1260

当社では、ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）を導入し、お客様にご安心いただけるよう、お客様からお預かりしている大切な情報資産について情報を適切に管理し、機密を守るためのセキュリティ体制維持に努めています。
※適用範囲　東日本営業本部
京都本社（製造２課）

環境保全への取組み *CSR*

環境保全・品質向上・情報セキュリティへの取組み

基本理念

私たち東洋印刷は印刷サービス事業を通じて、お客様や地域社会から支持され続けるため、個人情報・品質・環境保護の観点から、社員一同が行動し顧客満足に努めます。

行動指針

1．マニュアルを定め、目的・目標を設定し、その成果を確認し、一年毎に見直しを計り継続的改善に努めます。
2．法令、国が定める要求事項に対し、常に情報収集を行い法令順守に努めます。
3．お客様・地域社会・従業員からの苦情及び相談に対し、迅速かつ適切な処置を講じる為の体制を整えます。
4．各活動は文書化を行い開示要求があればそれに対応し、従業員に適切な教育を実施、周知徹底致します。

会社概要

社名	東洋印刷株式会社
本店所在地	京都市伏見区中島中道町133
創業	1928年６月
会社設立	1973年10月
資本金	9,900万円
従業員数	154名

主要取引先
京都赤十字病院，近畿日本ツーリスト㈱，㈱ＪＴＢ，日本年金機構，日本郵政グループ（日本郵便㈱・㈱ゆうちょ銀行・㈱カンポ生命保険），ＰＨＰ研究所，三菱重工業㈱，ムーンバット㈱

【官公庁】
大阪市，大阪府庁，川口市，川越市，京都市，京都府庁，警視庁，厚生労働省，国税庁，埼玉県警察本部，埼玉県庁，さいたま市，財務省，東京都庁，所沢市，戸田市

敬称略順不同　その他1500社余

沿　革

1954年	６月	京都市中京区壬生桧町20番地に故会長の中嶋元蔵が、美術印刷の製造販売を始める。
1970年	９月	電算機用連続伝票の製造販売を開始する。
1973年	10月	資本金200万円にて組織を法人に変更。
1974年	10月	宇治市槇島町清水1に電算機用連続伝票製造の専門工場を本社工場より分離設立する。
1986年	２月	大阪市中央区北久宝寺町1-5-6に営業所を新設する。
1988年	６月	東京都新宿区新宿5-12-15に営業所を新設する。
	10月	資本金400万円に増資。
1989年	10月	資本金800万円に増資。
	12月	東京都新宿区新宿6-3-10に東京支店及び軽印刷工場を開設。
	12月	京都府宇治市槇島町十八52-4に宇治支店を開設。
1990年	６月	埼玉県志木市宗岡4-9-11にB全オフ輪工場を開設。
1992年	11月	資本金3,200万円に増資。
	12月	東京支店を新宿区新宿5-8-23に移転分離。
2005年	７月	宇治市槇島町十三番地十六に第5工場を開設。
2013年	１月	宇治市槇島町目川146-1にBF工場を開設。
2014年	１月	東京支店を新宿区新宿1-14-12に移転。
	３月	京都府綴喜郡宇治田原町緑苑坂52-1に発電事業を開始。
	４月	埼玉県川口市上青木5-13-5に営業所を開設。
	４月	神奈川県川崎市川崎区渡田向町14-4に営業所を開設。
2016年	１月	兵庫県神戸市中央区栄町6丁目1-18に営業所を開設。
	３月	千葉営業所を千葉県千葉市花見川区幕張本郷7丁目5-33に移転。
2017年	２月	資本金9,900万円に増資。
	４月	埼玉営業所を埼玉県さいたま市南区大谷口5745に移転。
	６月	奈良県奈良市法蓮町1114-3に営業所を開設。
2020年	９月	本社を京都市伏見区中島中道町に移転。
2021年	12月	宇治支店・BF工場・第五工場を統合し京都本社を開設。
2022年	11月	神奈川営業所を横浜市港北区新横浜2-14-8に移転。
2024年	９月	東京支店・埼玉営業所を統合し東日本営業本部／情報処理センターを開設。
	９月	東京都北区赤羽2丁目26-2に営業所を開設。

Challenge it's Toyo!!

東洋印刷株式会社

URL http://www.toyo-print.co.jp/

事業所一覧

本　　店	〒612-8456　京都市伏見区中島中道町133番地 TEL　075-604-2006　FAX　075-604-6262
京都本社	〒611-0041　京都府宇治市槇島町十一86-2 TEL　0774-23-2381　FAX　0774-23-4499
東日本営業本部／情報処理センター	〒339-0028　埼玉県さいたま市岩槻区美園東3-5-1 TEL　048-798-5252　FAX　048-798-5251
大阪営業所	〒541-0057　大阪市中央区北久宝寺町1-5-6 TEL　06-6264-7270　FAX　06-6484-7009
神戸営業所	〒650-0023　兵庫県神戸市中央区栄町通6丁目1-18 TEL　078-599-6623　FAX　078-599-6638
奈良営業所	〒630-8113　奈良県奈良市法蓮町1114-3 TEL　0742-93-5757　FAX　0742-93-5758
東京営業所	〒115-0045　東京都北区赤羽2-26-2 TEL　03-5939-6331　FAX　03-5939-6332
神奈川営業所	〒222-0033　神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-8 TEL　045-620-6859　FAX　045-620-6869
千葉営業所	〒262-0033　千葉県千葉市花見川区幕張本郷7丁目5-33 TEL　043-307-5301　FAX　043-307-5302
宇治田原発電所	〒610-0202　京都府綴喜郡宇治田原町緑苑坂52-1 TEL　0774-26-0239　FAX　0774-26-0239